

数 量 総 括 表							
工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量		
管きょ工(開削)					(1)	(2)	合計
	管路土工	バックホウ掘削	BH 0.28	m <sup>3</sup>	44.4	-	44
		埋戻工	再生碎石40-0 BH 0.28	m <sup>3</sup>	28.6	-	28
		埋戻工	砂 BH 0.28	m <sup>3</sup>	12.9	-	12
		発生土処理	現場→処分場:8.0km DIDあり	m <sup>3</sup>	44.4	-	44
	管布設工	硬質塩化ビニル管布設工	φ 200	m	24.9	-	24.9
		マンホール継手	φ 200 L=0.5m	個	1	-	1
		マンホール削孔	VU φ 200 1号用	箇所	1	-	1
	埋設標識テープ	埋設標識シート	W=150mm	m	24.9	-	24.9
	管基礎工	砂基礎		m <sup>3</sup>	2.7	-	2.7
	管路土留工	たて込み簡易土留め 建込み工	H=2.0 m	m	25.5	-	25.5
		たて込み簡易土留め 引き抜き工	H=2.0 m	m	25.5	-	25.5
		たて込み簡易土留め賃料		式	1.0	-	1
	開削水替工	ポンプ運転工		日	2.0	-	2
		ポンプ据付・撤去工		現場	1.0	-	1
マンホール工							
	小型マンホール	小型マンホール工	径300mm 本管径200mm 深さ2m以下	箇所	1	-	1
		既設人孔底部工		箇所	1	-	1
取付管及び柵工							
	取付管土工	バックホウ掘削	BH 0.13	m <sup>3</sup>	-	1.2	1.2
		人力掘削		m <sup>3</sup>	-	1.2	1.2
		埋戻工	再生碎石40-0 BH 0.13	m <sup>3</sup>	-	1.6	1.6
		埋戻工	砂 BH 0.13	m <sup>3</sup>	-	0.8	0.8
		発生土処理	現場→処分地:8.0km DIDあり	m <sup>3</sup>	-	2.5	2.5
	ます設置工	ます設置工	φ 150 防護蓋なし	箇所	-	1.0	1
	取付管布設 及び支管取付工	硬質塩化ビニル管 φ 150	3m未満	箇所	-	1.0	1
		埋設標識シート	W=150mm	m	-	2.5	2.5
		塩ビ管撤去(φ 150)		m	-	2.2	2.2
		VU管キャップ止め		箇所	-	1.0	1

数 量 総 括 表							
工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量		
付帯工					(1)	(2)	合計
	構造物撤去工	舗装版切断工	As t=15cm以下	m	51.0	-	51.0
		舗装版破碎工	As t=15cm以下	m <sup>2</sup>	26.8	-	26
		構造物とりこわし	無筋Co	m <sup>3</sup>	0.10	-	0.1
		As殻運搬		m <sup>3</sup>	0.80	-	0.80
		Co殻運搬		m <sup>3</sup>	0.10	-	0.10
		濁水運搬		台	1.0	-	1
		撤去物積込運搬		t	-	0.01	0.01
		宅内保護工		式	-	1	1
		As殻処分		m <sup>3</sup>	0.80	-	0.80
		Co殻処分		m <sup>3</sup>	0.10	-	0.10
		濁水処分		m <sup>3</sup>	0.04	-	0.04
		塩ビ管処分		m <sup>3</sup>	-	0.03	0.03
仮設工							
	交通誘導員	交通誘導員	昼間	式	1		1

番号	管体延長 φ200		掘削幅		砂基礎	水替工
昼間	24.9	m	1.05	m	2.7	2
		m		m		
		m		m		
		m		m		
計	24.9	m			2.7	2

番号	建込簡易土留								
	1.5	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	使用賃料(円)	使用重量(t)
昼間		25.5							3.7
計		25.5							3.7

◎土工

番号	掘削	埋戻				残土
	機械	(上層路盤)	(下層路盤)	RC40-0 (埋戻し)	クッション 用砂	発生土
昼間	44.4			28.6	12.9	44.4
計	44.4			28.6	12.9	44.4

◎人孔設置工

人孔種類	数	躯体							直壁			斜壁		リング			調整 器具	削孔		外副管			内副管			可とう 継手	既設人孔 底部工
		60	90	120	150	180	210	240	30	60	90	45	60	10	15	20		φ 200	φ 250	副管高	直管本数	箇所数	副管高	直管本数	箇所数		
昼間	1号																1									1	1
	2号																										
	特1																										
	計																1									1	1

◎人孔設置箇所数

	小型人孔			0号・特1			1号		
	H≦2	2<H	受口プラグ	H≦2	2<H≦3	3<H≦4	H≦3	3<H≦4	4<H≦5
昼間	1								
合計	1								

◎付帯工

番号	舗装版切断(m)		舗装本復旧(m2)		既設舗装厚 (m)	舗装版破砕工 (m2)	ASガラ (m3)	濁水処分 (m3)	構造物とりこわし (m3)	Coガラ (m3)
	本管	取付管	本管	取付管						
昼間	51.0	-		-	0.03	26.8	0.80	0.04	0.10	0.10
計	51.0				—	26.8	0.80	0.04	0.10	0.10

	供用日数	実日数
昼間	5.1 日	3.2 日
合計	6.0 日 (1ヶ月)	4.0 日

◎積上安全費

交通整理員(昼)	1	式
交通整理員(夜)		人

# 数量計算表

工 事 名 : 下水道管工事 ( R 6 D - 1 ) 数量計算表

単独 昼間

平均掘削深及び路線延長

管体延長

公設樹及び取付管

土 留 工 掘削幅 B = 1.05 m

路線番号	人孔番号 (上流) (下流)	掘削深 (上流)	平均 掘削深	路線 延長	H×L	人 孔 種 別	減長	管体 延長	公設樹 φ150			建 込 簡 易 土 留						
		(下流)	( H )	( L )			( L' )	(L-L')	設置 箇所数	取付管 延長	延長計	L=1.5	L=2.0	L=2.5	L=3.0	L=3.5	L=4.0	L=4.5
		m	m	m			m	m	箇所	m	m	m	m	m	m	m	m	m
	小型MH	1.91				7	0.15											
	NN1-047-2-1	1.47	1.69	25.50	43.10	1	0.45	24.90					25.50					
	小 計			25.50	43.10		0.60	24.90					25.50					
	合 計			Σ L	Σ (H×L)				Σ N		Σ (N×l)		25.50					
				25.50	43.10		0.60	24.90					25.50					

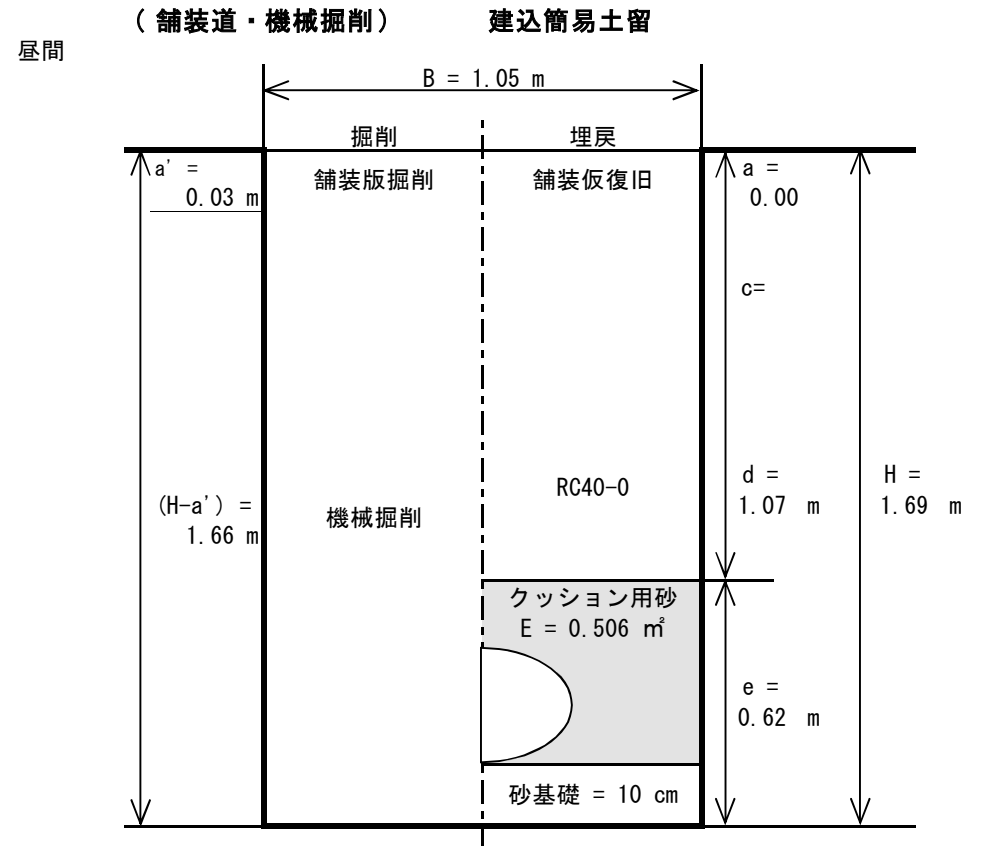
# ・ 本 管 土 工 計 算 書

工 事 名 : 下水道管工事 ( R 6 D - 1 ) 数量計算表 単独

項 目	種 別	計 算 式	数 量
平 均 掘 削 深	H	$\Sigma (H \times L) / \Sigma L$ 43.10 / 25.50	1.69
舗 装 版 掘 削	V1 バックホウ	$W * \Sigma L$ 1.05 * 25.50	26.8
機 械 掘 削	V2 バックホウ	$(H-a') * B * \Sigma L$ 1.66 * 1.05 * 25.50	44.4
掘 削 土 量 計	V3		44.4
機 械 埋 戻	V6 RC40-0	$d * B * \Sigma L$ 1.07 * 1.05 * 25.50	28.6
管上30cm		$E * \Sigma L$	
機 械 埋 戻	V7 クッション用砂	0.506 * 25.50	12.9
砂基礎		基礎厚 * B * $\Sigma L$	
機 械 埋 戻	クッション用砂	0.100 * 1.05 * 25.50	2.7
残 土	V9 ダンプトラック		44.4
舗 装 版 切 断		本数 * 2 * 25.50	51.0

項 目	a	a'	c	d	管断面積	e	E
舗 装 道	舗装版厚 復旧	掘削		$H - (a + c + e)$	内径 : 0.2 管厚 : 0.008	$0.3 + 0.008 \times 2$ $+ 0.2 + 0.1$	$1.05 \times (0.62 - 0.1)$ -0.04
数 量	0.00	0.03		1.07	0.04	0.62	0.506

水道管同一断面 埋戻発生土控除	水道管径	B (m)	H (m)	L (m)	控除土量



a : 舗装版復旧厚  
 c : 碎石類厚  
 d : 発生土、埋戻用材厚  
 e : 基礎厚+管上30cm埋戻厚  
 a' : 舗装版掘削厚  
 H : 掘削深

## マンホール数量表

工 事 名 : 下水道管工事 (R6D-1) 数量計算表

单独 昼間

[illegible]

# マンホール数量表

工事名：下水道管工事（R6D-1）数量計算表

単独 昼間

種別	ページ	人孔深	底 版	管 取 付 け 壁								直 壁			斜壁		リング			調整器具	削 孔 数		可とう継手	設置箇所数		
				60	90	120	150	180	210	240	30	60	90	45	60	10	15	20	φ 200		φ 250	1号		2号	3号	0号
1号	No. 1																			1		1	1号	3m以下		
	No. 2																					3m超4m以下				
	計																			1		1		4m超5m以下		
2号	No. 1																					2号	4m以下			
	No. 2																						4m超5m以下			
	計																						5m超6m以下			
3号	No. 1																					3号	4m以下			
	No. 2																						4m超5m以下			
	計																						5m超6m以下			
特1号	No. 1																					0号 特1	2m以下			
	No. 2																						2m超3m以下			
	計																						3m超4m以下			
0号	No. 1																					小型	2m以下	1 箇所		
	No. 2																						2m超3. 5m以下			
	計																					点検口	φ 200			

副管種別	合計高	箇所	平均高	直管本数
外副管				
内副管				

## 数量計算表(2)

工種	名称・規格				合計数量
管路土工	掘削(機械)	1.25			1.2 m <sup>3</sup>
	掘削(人力)	1.25			1.2 m <sup>3</sup>
	埋戻(RC40)(機械)	1.68			1.6 m <sup>3</sup>
	埋戻(砂)(機械)	0.82			0.8 m <sup>3</sup>
	発生土運搬(機械積込)	2.50			2.5 m <sup>3</sup>
ます取付管設置工	ます設置工: 材工含む(塩ビ・鉄製)	1			1 箇所
	取付管布設及び支管取付工(φ150)	1			1 箇所
	下水道用標識シート	2.50			2.5 m
	塩ビ管撤去(φ150)	2.20			2.2 m
	VU管キャップ止め	1			1 箇所
付帯工	撤去物積込運搬	0.01			0.01 t
	宅内保護工	1			1 式
	塩ビ管処分	0.03			0.03 m <sup>3</sup>
仮設工	交通誘導警備員	1			1 式



小口径污水枥取付管設置工														1	箇所	
番号	舗装版切断(m)					舗装版 破碎幅 (m) W1	舗装版 破碎幅 (m) W2	掘削幅 (m) B	掘削延長 (m) L1	本管 土被り (m) H1	掘削深 【枥】 (m) H2	取付管 延長 (m) L2	本管 口径	新設管径	蓋種類	備考
	舗装版 切断幅 w1	切断 本数 n1	舗装版 切断幅 w2	切断 本数 n2	舗装版 切断 延長											
a1	-	-	-	-	-	-	-	0.70	2.50	1.50	1.25	2.50	φ 200	φ 150	-	
平均						0.00	0.00	0.70	2.50	1.50	1.25	2.50				
合計					0.00							2.50				

小口径污水枳取付管設置工

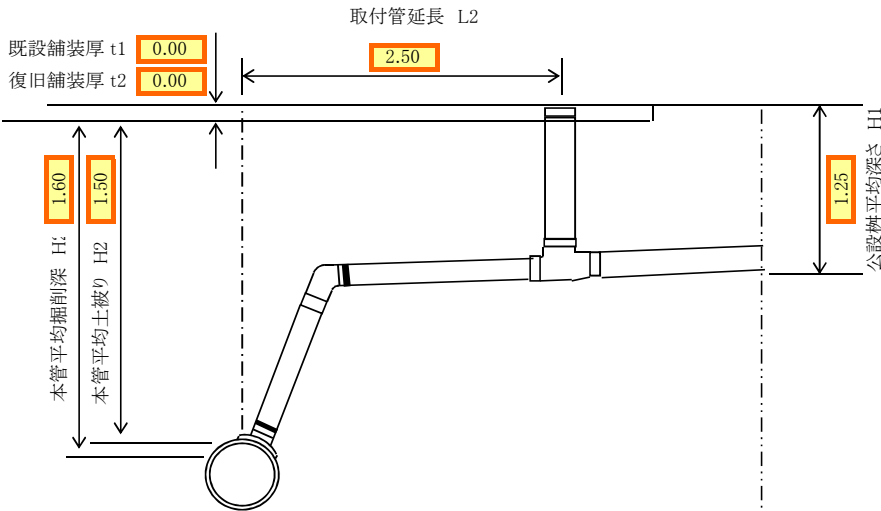
施工場所

甲府市城東二丁目地内

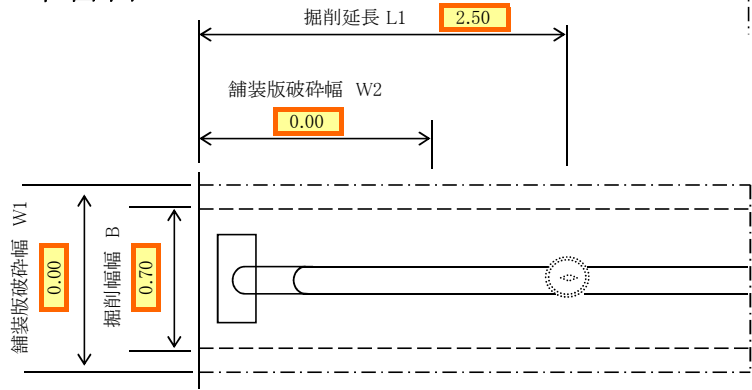
指示番号

a1,a2

断面図



平面図



数量表

取付管口径  $\phi$  150

a1  
材 料

公設樹用密閉鉄蓋 1 個  
下水道用標識シート 2.50 m

土 工

平均掘削深  $h = (1.25 + 1.60) / 2 = 1.43$  m  
掘削 (機械・人力)  $\{ (1.43 - 0.00) \times 0.70 \times 2.50 \} / 2 = 1.25$  m<sup>3</sup>  
埋戻 (As部) (RC)  $\{ 1.43 - (0.00 + 0.47) \} \times 0.70 \times 2.50 = 1.68$  m<sup>3</sup>  
埋戻 (砂)  $0.47 \times 0.70 \times 2.50 = 0.82$  m<sup>3</sup>  
発生土処分  $1.25 + 1.25 = 2.50$  m<sup>3</sup>  
取付管布設工( $\phi$  150) 1 箇所  
ます設置工( $\phi$  150) 1 箇所  
宅内保護工 1 式

a2

塩ビ管撤去( $\phi$  150) 2.20 m  
塩ビ管処分  $2.20 \times 0.00394 = 0.01$  t  
 $0.01 / 0.35 = 0.03$  m<sup>3</sup>  
VU管キャップ止め 1 箇所